



昨日はあんなに私の事求めてたのに… 私たち… 恋人同志だよね…？

一緒に気持ちいいことしようよ♡



くつくく… 来るなッ！ パケモノ！



どうしたの…？

何で逃げるの…？ 上条君…♡



うわあーっ！



死なない程度に
いっぱい
搾り取って
あげる…♡



もう…私
お腹ペコペコ
なの♡

上条君の全部
ちょうだいっ♡



それっ♡

「ちゅっ」
「ちゅっ」
「ちゅっ」

うっ



体が…
動かない…っ



ねえ…
本当に好き
だったんだよ？
私…

初恋だったのに…
何であんな
ひどいことするかなあ？



えっ？
絶対許すわけ
ないじゃん

私って
結構根に持つ
タイプだしっ♡

許してくれ…
奏…

上条君の
ビクンビクンって
してる♡

私の中
そんなに
気持ちいいの？

うう…っ
ああ…

ねえ…

気持ちいい
んでしょ…？

ちよつとお
もうダメなの？

レイプしようと
してたくせに
期待はずれだなあ…

もっと
サルみたい
に腰振りなさいよっ！

た…っ
助けて…

人間としても
男としても
ホント情けない人

はっ
こんな人間と見抜けず
愛してしまった
私も情けないけど

こんな…情けないモノ
全部搾り取って…
あげる…っ

んうふうっ♡
熱いのキタあ♡

すご〜いっ♡
いっぱい
出たね♡

これだけ出せば
もう未練はないね…♡



だからねっ
情けない上条君に
最適な体
にしてあげるっ♡



タマタマの中
全部搾り
とっちゃったから

もうこのちん○ん
必要ないんじゃない？

もう…
やめてくれ…



髪が…？
ああ…

あ…んっ



なんだ
これ…

なっ…



んあっ
ああああ！

んっ！

どう…?
女の子になってみて…

襲う側じゃなくて
襲われる側になっ
ちやっただね♡

上条君ってさ
女の子の気持ち
全然理解して
ないから

私の気持ち…
ちよっとは理解
できるかもよ



今日からは
沢山の男たちを
抱かないと
いけないからね

ちゃんと
ここは機能
してるかな?

ふふ…♡

もうすっかり
女の子だね♡



かなでえ…
何でこんな酷いこと
するんだよ…



ちよつと
魔が差した
だけじゃねえかよ…

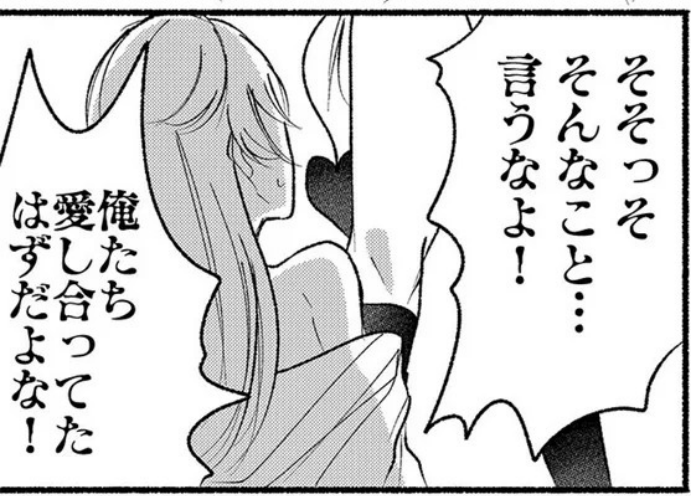
へえ…
まだそんな戯言が
言えるんだ



しつけが
足りないの
かな…

ひっ！

そそつそ
そんなこと…
言うなよ！



俺たち
愛し合ってた
はずだよな！

ふざけ
ないでよっ！



ホント
何なんコイツ
いらつくなあ…

喋れば喋るほど
墓穴を掘ってるの
気が付かないかなあ



愛していた彼女に
何で集団レイプ
しようとしてたのよ！

魔が差したとか
信じられないんだけど！



まあ
いいわ…

あなたの
お友達を
待たせてるのっ♡

何でって
そんなの
決まってるじゃん

この前私の事レイプ
できなくて
寂しそうだったから
記憶をちよっと
いじってみたの♡

くすっ

お前…
なんで…

まっ
的場…!?

ほうっ的場君
かわいい女の子が
あなたの事
誘惑してるわよ♡

男の子なら
その後は
分かるよね♡

ほうほうっ
早く♡



やめろお!
俺は男だ!

目を覚ませよ!
俺は男と
やる趣味はねえ!



おうおう
良いねえ

気の強い
女は大好き
だよっ

仲良く
楽しもうぜ!



ほらほらっ
ここが気持ち
いいんだろ?

やめ…っ



あああ
あああ

乳首が：
なんでこんなに
気持ちいいんだよ…
力が入んねえ…



ひっ
ひっ
♡

あああ
あああ





あーあーあー!!



離せつて!

離せよつ!



クスクス…
墮ちろっ
墮ちろっ
♡

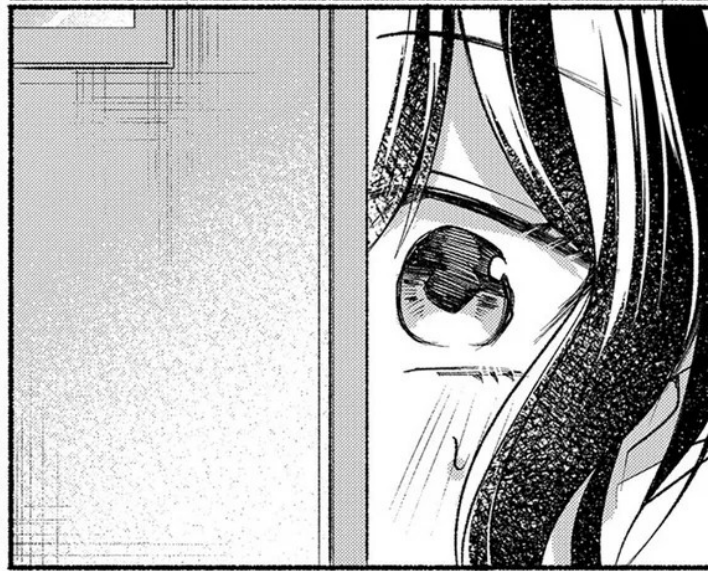


抜いて
くれえ!

やめろお!

あん





二人がここで何か
やってたから
ちょっと覗いてみたけど…

小島さんって
こんな性格
だったんだ…っ



目が離せなくなっちゃって…
ついオニー
しちゃったけど…

見つからない
うちに
逃げなきゃ…



あれ？
サラちゃん
こんな所で何を
してんのかなあW

もしかして
オニーしてた
のかな？
ひっ
ごめんなさい！

だんごだんごだんご
だんごだんごだんご

っていうか
小島さんの格好
エロすぎっ

なんだ
サラちゃん
言ってくれば
混ぜてあげたのに

それとも
して欲しかった？

ひとり
できます！

けけっ
結構です！

ありがとね
サラちゃん…

サラちゃんの
お陰でアイツに
復讐できた…

サラちゃんが
サキユバスに
してくれた
お陰だよ



おー
よしよしっ

サラちゃんは
かわいいねえ…

いつ
息が…

死ぬ…
死ぬ…



あっ
ごめんごめんw

苦しかった？

チーン…

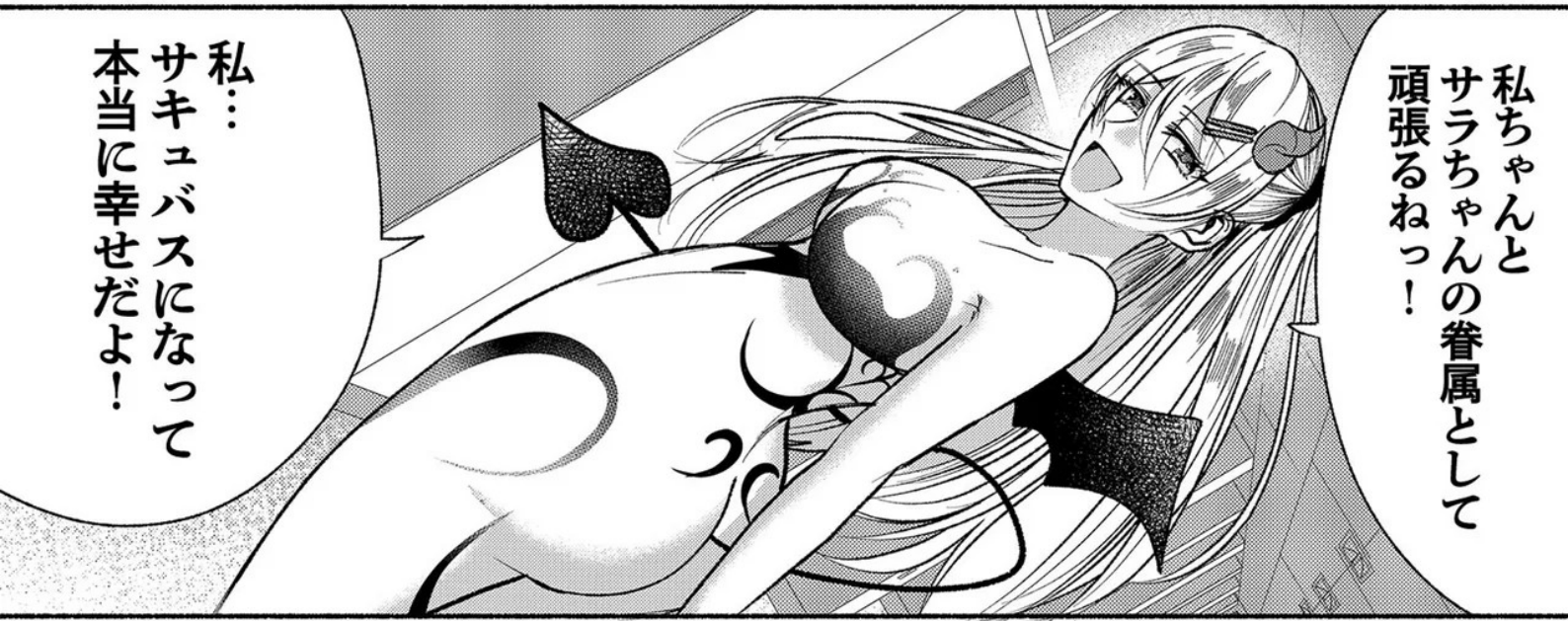


まつ待つて！
小島さん…っ

くっ…
苦ししいい…

だめだつて…
サキユバスの方で
抱き締めちゃ…

うふふふ



私ちゃんと
サラちゃんの眷属として
頑張るねっ！

私…
サキユバスになって
本当に幸せだよ！



おもちゃつて…

こっつ
怖ええ…



それに…

上条っていう
おもちゃも
見つけたしね♡



すごい：
軽く流しただけ
なのに：
自己ベストを大幅に
更新した：

これが
サキユバスの力：



何か自分が
特別な存在になった
ようで：

すごく
ゾクゾクする：



んっ？
何？この
青臭い匂い：

はぁ



ああ…
速水部長の事
見てたのか…

部長かわいいから
男の子にモテそう
だからなあ…



この匂いの元…
1年の森嶋だ…

でもあんな子供
みたいな体で
こんな強烈な
匂いなんて…

可愛い顔して
どんだげでかマラ
してんだかW

すごーいっ
ギンギン
じゃないっW



でもそんなに
勃起させるほど

森嶋は何に
興奮してんの…?



人間の時だったら
誰に対して欲情
してるかなんて
分からなかった…

欲情する対象に
変身して精を奪う
サキユバスになったから
分かるようになったんだ

それにしても
なんて強烈な
匂い…♡

絶対
おいしそう♡



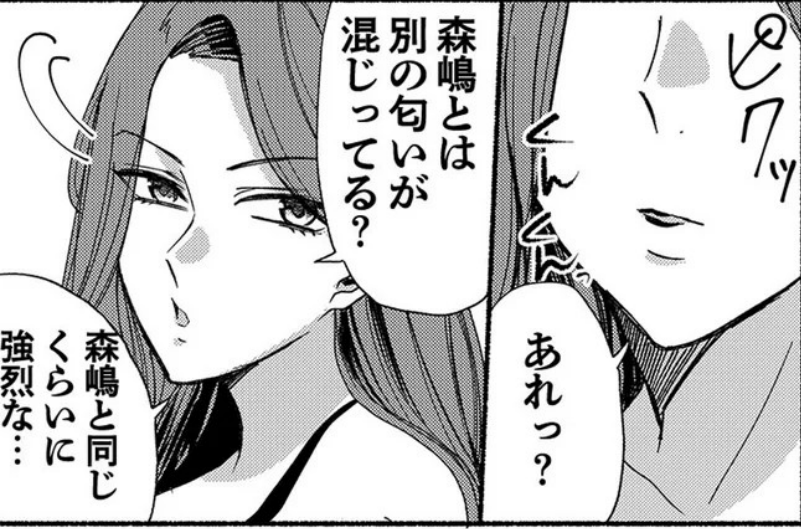
独り占めしたい… 私だけの ペットにしたい…♡

あんなイカ臭くて かい ち〇こはめたら チョー気持ち良いん だろうな♡



サキユバスの力で 速水部長に変身して 誘惑すれば あのかマラは 私のモノ…♡

ほしい… 森嶋が欲しい…♡



森嶋とは 別の匂いが 混じってる？

あれっ？

森嶋と同じ くらいに 強烈な…



はあ♡

はあ♡



部長 おつかれえ♡

部活終わったらさ カラオケ寄って ころよっ！

もうクタクタで ストレスマックス だよ♡



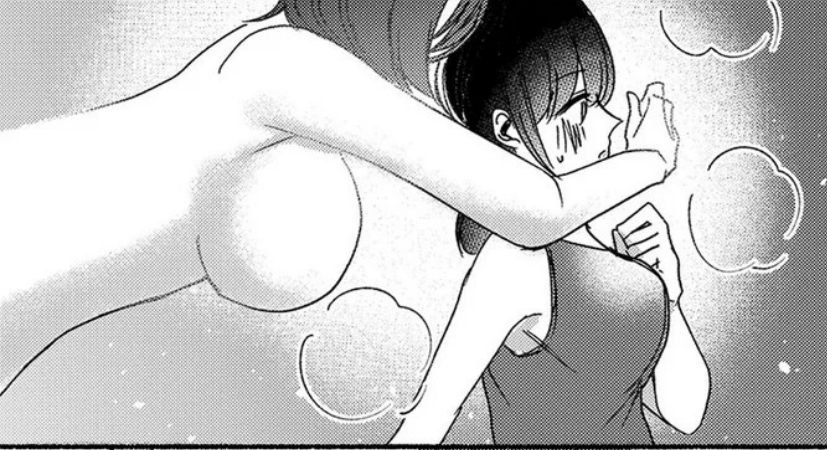
部長の後ろに見える霧が…
女の子になって…

あれっ…？

えっ？えっ？
もしかして
速水部長って
女の子が好きなの？

それにこの
強烈な匂いっ

部長ってどんだけ
性欲が強いのか？



あの子が
もしかして…

欲情しているときに
現れたあの子…
もしかして…



えっ？

速水部長…



えっ?
さっ
さっ
涼香?
さやか

何で
ここにいるの?..



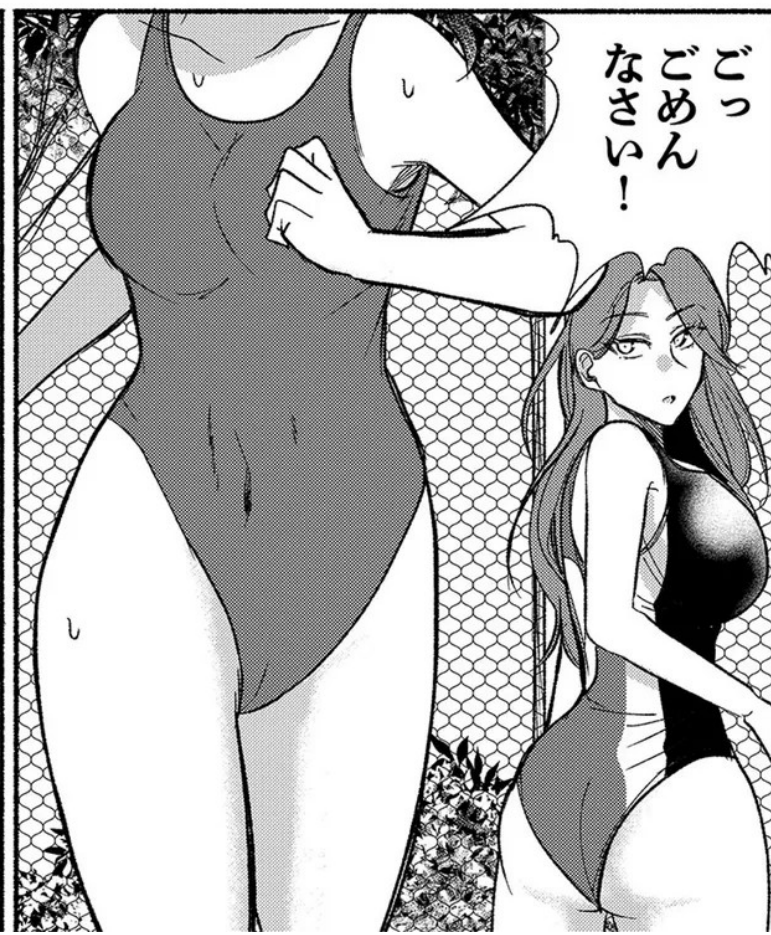
どうしたん
です?
部長..

突然大きな
声出してっ



やっぱり...♡

だったら
わざわざ私が
変身しなくても
部長を利用すれば..



ごっ
ごめん
なさい!



あ...あのっ
わたし...っ

はあ…

速水部長…
今日も可愛かった
なあ…

ずっと
見ていたかった…

あっ
あれ…?

急に…
力が…ぬけ…

な…んて…

あ…あ…

倉崎先輩!

よっ

恋する
少年っW

すごーいっ
平常時でも
結構
大きいんだ♡

もうっそんなに
大きいち○こ
持ってるなら
早く言っよW



すっ
すっ
すっ
すごお…♡

くっ
倉崎先輩…？

いっばい
出しちゃって
すみません…

どろろ…♡

何言ってるの
森崎！

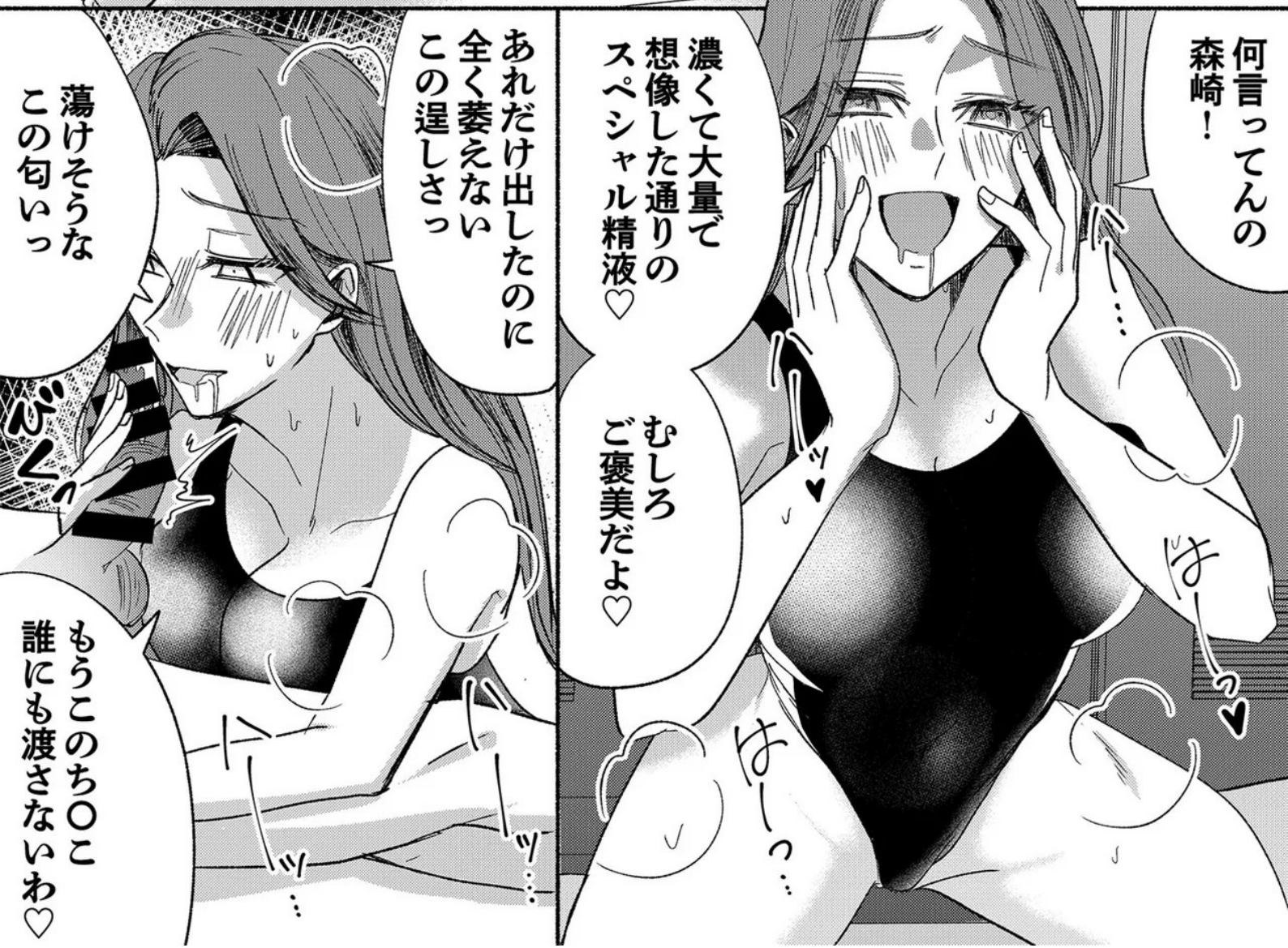
濃くて大量で
想像した通りの
スペシャル精液♡

むしろ
ご褒美だよ♡

あれだけ出したのに
全く萎えない
この逞しさっ

蕩けそらな
この匂いっ

もうこのち〇こ
誰にも渡さないわ♡



せっ先輩…っ
もういい加減に
してください！

本当に誰か
来ちゃいますよ！

何で僕こんな
ことになって
るんですか！

まったく
イイところ
だっつーのにな

じゅるっ

まっ
お前だったら
話してもいいっか

おまえさっ
絶対誰にも
いらないよ！

絶対にっ

言ったら
おしおきだぞっ

えっ？
えっ？

私って実は
サキユバスなんだっ

まあ
新米なんだけどね♡

110
ヤアアア

お前さっ
ちよー気に入ったから
私のペットにしたげる

私もその対価として
お前に沢山気持ちいい
思いをさせて
あげるから♡

私からの条件は
好きな時に
好きなだけ
セックスさせて
欲しいだけ

その代わり
私からは
お前の大好きな人の
恋を成就させてあげる



どう…??

悪くない
条件だと
思うんだけど

こんな美人の
先輩と毎日
セックスできて
更に好きな人と
両想いにな
れるんだぞっ

こんな
チャンス
もう二度と
ないよ



ホント
話が速くて
助かるわ♡

えっ??

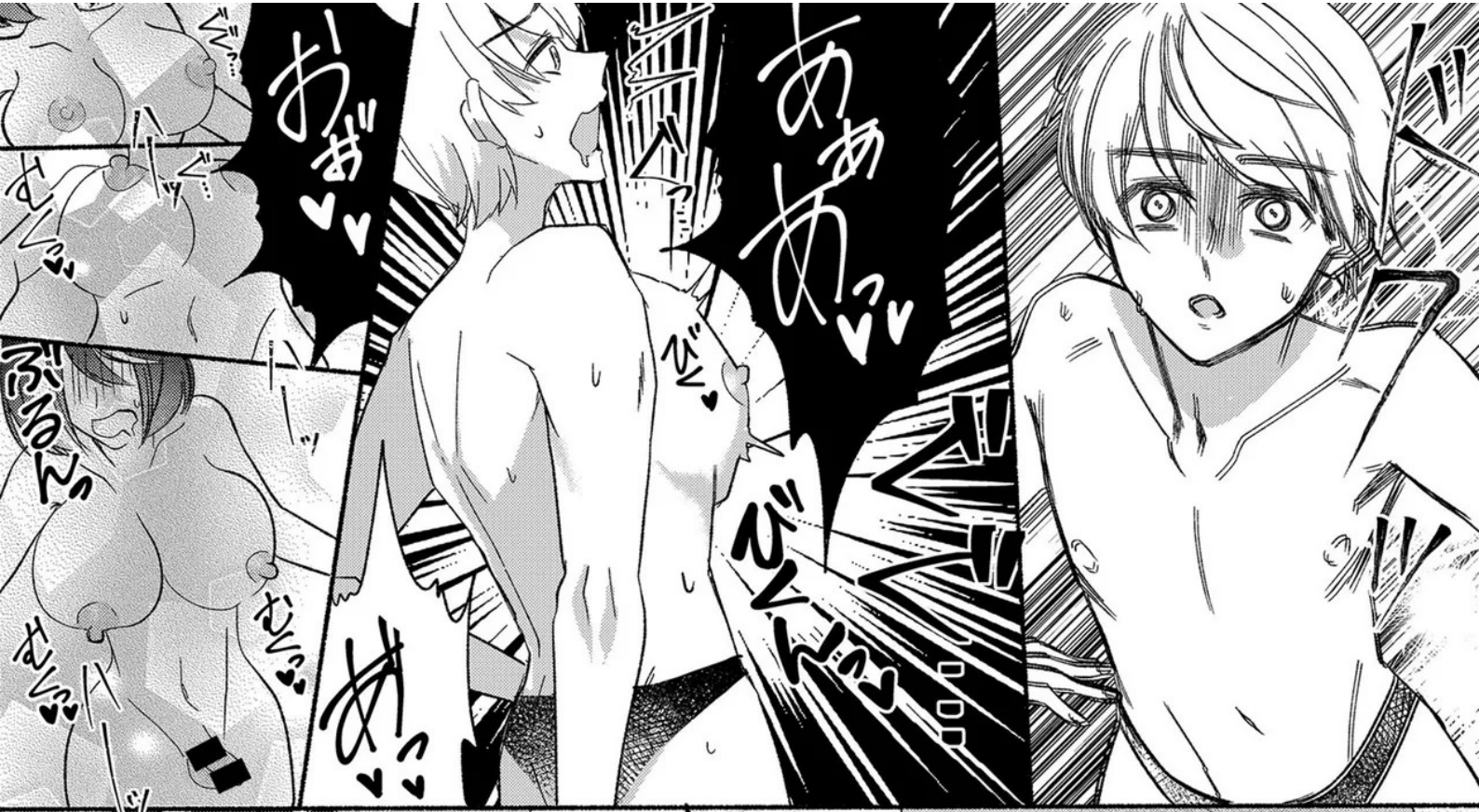


契約成立わ♡



えっと…
本当に好きな人と
両想いにな
れるんですか?

命と引き換え
みたいな
怖い話じゃないし…



せせせつ
先輩!

何で僕っ
女の子に!

この顔って
確か:
3年の...

あっゴメンゴメン!
着てるものまで
変えるの忘れちゃったW

女の子が
ブーメラパンツじゃ
サマにならないよねっ

この水着貸して
あげるから
これ着てよ♡



水着って!
それって先輩が
着てたヤツ!



まあ彼女は
水泳部じゃないけど

これを着れば
悦ぶ人がいるからさW

いい?
必ず私の言った通り
にするのよっ



言うとおりにすれば
イイこと起きるわよ...

はあ...

はあ...

いないはずの
涼香が
見えたなんて...

重症ね...
私...



えっ...?

えっと...
速水ぶち...

じゃないっ
夏帆っ!





涼香？

大事な話があるんだけど...

うそっ
なんで？

夏帆：
今ちよっと
時間ある？



くす...
うまくいって
わね...



この前の事...
私酷いこと
言っちゃった...
突然だったから...
びっくり
しちゃって...

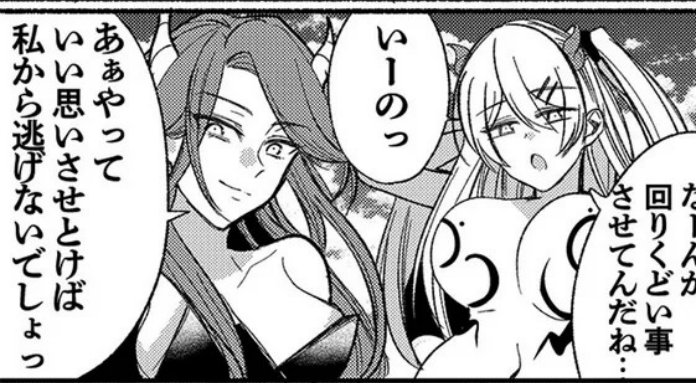
倉崎先輩に
言われた通りに
しなきゃ...



だから
私と...っ！

ホントは夏帆に
好きって言われて
嬉しかった！

えっ？
うそ！



いーのっ

なーんか
回りくどい事
させてんだね...

ああやって
いい思いさせとけば
私から逃げないでしょっ



あれが夏海の
ペット？

そっちの
調子はどう？

お疲れえっ
夏海っ



仲良しの
女の子って
大好きだから♡

それに
私...



あっ小島！
お疲れっ

つぶく...